

ゆめじゅく

瀬戸会館



F792-0821 新居浜市瀬戸町7-30
Tel :0897-41-5859(Fax 兼用)
E-mail:seto@city.niihama.ehime.j

11月

年末大掃除のお願い

今年も瀬戸会館の大掃除を実施いたします。大掃除終了後みんなで軽い昼食を楽しみたいと計画しています。瀬戸会館の1年間の汚れを落とし、作業・昼食を通じて、サークルの皆さんの触れ合いが深まればと思っています。皆様のご参加・ご協力をお願いします。

日時：12月10日(日)
10:00~11:30



ちょっと考えてみませんか？

毎年、瀬戸会館ご利用のサークルの皆さんにお願いして、人権について考える時間を頂いています。今年も、自分や周りの人の毎日をより明るいものにするために、日常を振り返り人権感覚を磨く機会にしたいと考えています。サークル活動の始めか終わりに、40分程度の時間を頂ければ幸いです。日時等、今後相談させていただきます。

資源ごみ回収のお願い！

瀬戸会館活動連絡協議会(ゆめじゅく会)では、資源ごみの回収を行っています。回収品目は、新聞紙・段ボール・雑誌類・アルミ缶(スチール缶は回収していません)です。このような資源ごみがありましたら、瀬戸会館まで持ってきていただければと思います。回収場所は、自転車置き場の一角に設けております。収益は「ゆめじゅく会」の活動に役立てます。現在もたくさんのご協力を頂いていますが、今後も皆様のご協力をお願いします。



ダライ・ラマ14世

今月はモンゴルの高僧、ダライ・ラマ14世の言葉を紹介します。

○ 誰もが生まれつき敵であったり、友であったわけではありません。

「敵」も「友」も、自分が人々とうまく接するかで生まれるのです。

○ 心は、水のようなものです。嵐で乱れば、底の泥が浮き上がって水は濁ります。しかし、水の本質は汚いものではないのです。



秋祭り子ども太鼓

16日17日の両日、瀬戸・寿子ども太鼓台の運行が行われました。あいにく二日とも雨の中の運行でしたが、元気な声を響かせながら一生懸命練り歩いていました。出発前には太鼓台の前で記念撮影。天気の良い日もあり、やや硬い表情ではありましたが、元気な掛け声とともに張り切って出発。17日の昼前に瀬戸会館に太鼓と笛、そして明るい掛け声とともに戻ってきました。降りしきる雨の中、肌寒さを感じながらの新居浜祭りでしたが、子どもたちにとって思い出に残る二日間であったと思います。



第54回全国隣保館職員 四国ブロック研修会が開催

分科会では、「支える隣保館・新たな隣保館を」テーマに事例報告がされました。阿波市市場文化会館木内館長の報告では、2004年に学習会は終了したが、地域の要望と署名により人権子ども会(小学生)「ぱあわーあっぷ」として再開し社会教育課の指導員が人権と学力向上を教えています。

香川県小豆島町草壁会館濱本館長は、5年前から地区内の子どもたちの健全な育成を見守るために草壁会館人権同和教育連絡会で子どもたちの共通の課題を洗い出し、積極的に解決策を話し合っています。今だけ良ければ良いというのではなく、家族間、親子間でこの意識を持って次の世代に伝えたいと語られました。今後も地域の皆さんとの協力体制を深めなければいけないと痛感しました。



11月の行事予定

- ★ゆめじゅく編集委員会 6日(月)13時30分~
- ★回転木馬(瀬戸児童館) 14日(火)10時30分~11時30分
- ★移動図書館青い鳥号 8日(水)・22日(水)14時~14時40分
- ★「人権のつどい日」 11日(土)10時00分~11時30分
スマホ・携帯安全教室
(NTTドコモあんしんインストラクター)
- ★連合自治会「何でも相談日」…瀬戸会館 毎週火曜日 13時~15時
- ★人権・同和教育関係行事 7日(火)
愛媛県人権・同和教育研究大会
(松山市 ひめぎんホール他)



人権のつどい



10月の人権のつどい日は、新居浜要約筆記サークルMiMiの服部寿子さん、新居浜菟生保育園の石川智子さんをお迎えし、お話をいただきました。

要約筆記とは、講演の内容などを文字で行う同時通訳です。講演会の会場などで、講演者横のスクリーンに映し出される文字を見たことがある人は多いと思います。服部さんは、「聞こえないことで、コミュニケーションから遠ざけられている聴覚障がい者が、健聴者と同じ場所で同じ時間に情報を得ることができるよう頑張っている。意思疎通支援を行うことで、聴覚障がい者のバリア解消に努めたい。」と、語っておられました。

石川さんは、コミュニケーションをとることが苦手で、周りの友達から敬遠され気味であった男の子との関わりについてお話しされました。周りを困らせる行動が多く、禁止を促す、そして否定的な言葉かけが多くなってしまっている自分自身を顧み、いいところを見つけ、褒めることを心がけることで、男の子の心も安定し、友達の輪に入れるようになったそうです。「子どもたちが初めて接する家族以外の大人である保育者が、一人の人間として子どもたちと接することの大切さを改めて感じました。」という言葉が心に残りました。



大切なのは
おもいやるころ
もっと大切なのは
信じるころ
もっとも大切なのは
ゆるすころ

これは、日本の書家・和体書デザイナーの三木幽石さんの言葉です。この三つの心は、人との関係を良好に保つために必要なものです。そして自分自身の心を解放するために大切なものだと思います。

「思いやる心」は他者理解に努めることで育まれます。「信じる心」は信じた相手と自分自身を成長させます。「許す心」は温かい空間を醸し出します。そして何より、三つの心は自分自身を愛する力を与えてくれます。人が社会を構成する動物である以上、妬みや争いに苦しみ、辛い思いをすることもあります。それゆえに、この言葉を胸の中で温め続けたいものです。



瀬戸会館サークル紹介

社友会歌ごえ

私たちのサークルは、毎月第2・第4木曜日の午後1時半から2時間、二部合唱を主体にハーモニーを楽しんでいます。お腹の底からの発声は大変心地よく、呼吸の鍛錬や嚙下障がいの予防にも役立ちます。

指揮とピアノ伴奏の二人の先生による豪華な指導を受けられます。いつでも見学において下さい。

社友会以外の方も大歓迎です。

第2・第4木曜日

13:30~15:30



健康体操

頑張りすぎずに、継続を第一に体力up、筋力up。健康維持をめざして体を動かしています。ゆっくりとした音楽と掛け声に合わせて、楽しい雰囲気簡単な動きの体操なので、初めての方でも気負うことなく参加していただきたいと思います。また、後半のスローな体幹トレーニングでは、体の中心の筋肉や大きな筋肉を意識するスローなトレーニングと柔軟性を高めるストレッチをしています。どなたでも参加していただけますので、お気軽にお越しください。

毎週金曜日

10:00~11:00

健康体操

11:15~12:00

(スローな体幹トレーニング)



イストレージャ

指示されたり、怒られなければ行動できない、といった子どもが増えてきています。一人一人をよく観て認めてあげ、褒められることで自立、チャレンジしようと思う心を、遊びの中の運動を通して育む活動をしています。

毎週木曜日・金曜日

17:40~19:00

